

「秋田県」の家さん農場で 高病原性鳥インフルエンザ^a疑似患畜確認（国内22例目）

【発生農場】 秋田県大仙市 採卵鶏（約400羽）

【発生経緯】

- (1) 昨日（4月18日（月曜日））、秋田県は、大仙市の農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、農場への立入検査を実施。
- (2) 同日、当該鶏について鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明。
- (3) 本日（4月19日（火曜日））、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

今般の発生事例は、これまででシーズンを通して最も遅い発生日であり、未だ鳥インフルエンザのシーズンが終息していないことを示していると考えられます。

5月の連休頃まで発生リスクは高いことを念頭に緊張感をもちつつ衛生管理の徹底に努めてください！

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異常を認めた場合にはすぐに家畜保健衛生所まで連絡を！

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

T E L : 0577-33-1111（内線402）

F A X : 0577-32-9019

※平日時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。